

令和6年12月定例会一般質問表

12月3日、4日、5日

受付順	質問者	質問項目 ・ 要 旨 ・ 内 容 1、2、3、・ (1)、(2)、(3)・・・ ①、②、③・・・	答 弁 を 求める者
1	9 番 濱 田 藤 兵 衛 議 員	1. 小中学校の統廃合計画について (1) 9月に行われた「南陽市小中学校適正配置等検討委員会の進捗報告」について質問する。検討委員会は2月29日から10月24日まで5回開催され、その都度「適正配置等検討委員会だより」が発行されている。5回目でこれまでの議論のまとめを行い、南陽市立小中学校の適正規模に係る方針の答申案の検討が行われた。もし学校統廃合の答申が行われるとすれば、統廃合は地域のさらなる人口減につながりやすく、地域エゴや、新学校建設を新たな儲け口にする策動も起こりやすい。そうならないように児童生徒を第一にし、拙速にならず十分な地域の意見集約を行った公正で平等で誰もが納得できるような答申が望ましいのは当然である。 ① 適正規模にするときの文科省の基本方針は「学校統合にあたっては地域合意を基本とする」である。委員会の構成は「だより」第1号に記載されているが、このうち、PTAの役員を除いて、地域の代表は何人で誰か。また、近年は「子どもの権利条約」12条・「子どもの意見表明権」も重視されているが、今後子どもの意見を聴く機会が用意されているか。 ② この答申案のうち、中学校の適正規模は平成19年「南陽市中学校再編統合検討委員会」答申通り、「1学年3学級以上の9学級以上を目指していくことが望ましい」という答申案か。また、具体的な統合中学校はいつごろ、どこに、何学級の中学校をいくつ残すのか、既存中学校校舎を利用するのか新しく作るのか。 ③ 上記答申案は、平成19年「南陽市中学校再編統合検討委員会答申」の表現に基づき、どのような教育効果が期待できるか。また、どのような財政効率か。 ④ 最近では、高畠中学校が4つの中学校を統合して作られた先進例があるが、検討会での高畠中学校の客観的な評価はどのようなものか。	市 長 教 育 長 関係課長

受付順	質問者	質問項目 ・ 要 旨 ・ 内 容 1、2、3、・ (1)、(2)、(3)・・ ①、②、③・・・	答 弁 を 求める者
1	9 番 濱 田 藤 兵 衛 議 員	⑤ 教育問題では、9月議会でも一般質問された現状の大きな課題である「不登校」「いじめ」問題の解決こそ急がれる。一般質問への回答では南陽市内の不登校数は小学校で22人、中学校で43人と聞く。この10年に限定しどのように変化しているのか。中学校統廃合がこの課題に対してどのように有効か。 (2) 中学校の統廃合についてより具体的に質問する。第3回適正配置等検討委員会資料によれば、中学校の規模のデータでは、令和18年度まで3つの中学校全部で学年1学級は確保できるという推計値である。しかし、令和15年度の表では「クラス替えができるクラスが少ない規模」に中学校1つが該当している。 ① 1学年単学級の場合クラス替えができないが、クラス替えができないとどのような問題が生じると考えられるか。また、1学年単学級が問題を抱えるとする文科省や学界の研究報告はあるか。とくに、小規模学校では「切磋琢磨できない」とする文科省の文書もあるが、根拠は何か。 ② 学級数を問題にするのであれば、1学級当たりの生徒定数を減らし、他の先進国並みの少人数学級にして、学級数を増やす方法もある。少人数学級はすでに研究により教育効果が確認されており、少人数学級で人格形成や学力などの向上を図る方がより効果があるのではないか。「だより」第2号の「20人ぐらいがちょうどよい」という声は多くないのか。 ③ 小規模の学校には教職員の配置数が少なく、免許外の教科を指導しなければならない教員が生じるという問題があるという。音楽・美術・家庭・技術など、3つの中学校を一人の教科教員が指導することが可能ではないか。あるいは、統合するときにかかる費用の一つにバス購入・運行費用（1台約1千万円）があるが、それなら現行の学校を残しつつバス購入・運行費用を使って南陽市独自の非常勤講師などを雇用する方法もあるのではないか。 ④ 学校施設の現状の項目では、沖郷中学校と赤湯中学校の校舎の一部が昭和57年58年に建設されているが、老朽化の度合いとしていつごろまでに建て替えなければならない実態か。	

受付順	質問者	質問項目 ・ 要 旨 ・ 内 容 1、2、3、・ (1)、(2)、(3)・・ ①、②、③・・・	答 弁 を 求める者
1	9 番 濱 田 藤 兵 衛 議 員	(3) 学校の統廃合の背景について質問する。資料によれば、2016 年までに立てた南陽市の「公共施設等総合管理計画」で、令和 28 年度までに南陽市の公共施設延床面積を 20% 縮減する目標を立てている。和光大学山本教授によれば、「公共施設等総合管理計画」は、安倍元首相が「地方創生」の名の下に、とくに学校を目標にして「2020 年までに小規模校の解消に着手している自治体を 100%にする」として 2014 年度から 2016 年度に総務省を通してすべての自治体に策定を要請したものであるという。 ① 南陽市の「公共施設等総合管理計画」に基づいた学校の統廃合は「地方創生」に役立つと思われるか。 (4) 新しい学力問題について質問する。総務省の上記「公共施設等総合管理計画」の策定要請に合わせて文科省は 2015 年 1 月に「公立小学校・中学校の適正規模・適正配置等に関する手引き」を公表した。2018 年に経済産業省は「未来の教室」を掲げ、「学びの自立化・個別最適化」を実現するために 1 人 1 台端末と E d T e c h を活用した学びを推奨した。2019 年に文科省は「G I G A スクール構想 令和の教育は劇的に変わる！ 1 人 1 台学習端末の実現へ！」を発表した。 ① 法政大学の児美川教授によれば、これらの教育 D X が学校統廃合、A I を使ったドリル学習など教師不要・学校不要の I C T による「個別最適化」学習へとつながる道すじを開いた。学校統廃合はアベノミクスの流れを受けた経産省や総務省の I C T 導入と結びついていることになるが、その指摘についてどう考えるか。 ② 最近、他の先進国、アメリカ・オーストラリア（読売新聞 2020 年 12 月 2 日記事）・スウェーデンで I C T 教育への評価について大きな変化が起こっている。この変化はどのようなものか。 ③ 日本でも南陽市でもタブレット学習による学力低下が心配される。そのような統計や報道などあるか。	

受付順	質問者	質問項目 ・ 要 旨 ・ 内 容 1、2、3、・ (1)、(2)、(3)・・ ①、②、③・・・	答 弁 を 求める者
1	9 番 濱 田 藤 兵 衛 議 員	※G I G Aスクール構想 Global and Innovation Gateway for All 全国の児童生徒1人に1台のコンピューターと高速ネットワークを整備する文科省の取り組み ※A I Artificial Intelligence 人工頭脳 ※I C T Information and Communication Technology 情報通信技術 ※E d T e c h Education Technology 教育を支援する仕組みやサービスのための科学技術 ※教育D X (デジタルフォーメーション) 最新のデジタルテクノロジーを活用して行う教育現場の変革 ※ユネスコ報告書 「2023年グローバル教育モニタリングレポート 教育におけるテクノロジー」	

受付順	質問者	質問項目 ・ 要 旨 ・ 内 容 1、2、3、・ (1)、(2)、(3)・・ ①、②、③・・・	答 弁 を 求める者
2	7 番 佐 藤 信 行 議 員	1. 空き家対策及び空き家問題について 近年、少子高齢化に伴う人口減少や核家族化などの社会情勢の変化に伴い、増加する空き家によって様々な問題が顕在化しております。令和5年の「住宅・土地統計調査（総務省統計局）」では、全国の空き家の総数は900万戸、住宅総数に占める割合は13.8%になり、このうち賃貸や売買などの居住目的がない空き家等が385万戸にのぼります。 これらの空き家等の中には、倒壊や火災などの安全性に問題あるもの、ごみの放置や不法投棄等により環境衛生を悪化させるもの、損壊して景観を悪化させるものなど、地域の良い生活環境を損なう要因となるものがあります。また今後も人口減少が進むことから空き家等の増加が見込まれ、空き家等に関する問題も一層深刻化することが予想されます。空き家問題は地域の安全や景観、さらには地域経済にも大きな影響を及ぼします。 本市としての具体的な対策や取り組みを伺うことで、今後の本市の施策に活かして頂きたいと考えています。 そこで以下の通り質問させていただきます。 (1) 本市における空き家の現状はどのようになっていますか。 ① 具体的な件数やその内訳 ② 所有者の状況、年齢層、放置期間など、その内訳 ③ 地域別の分布状況 ④ その他空き家の現状 (2) 現在、本市が実施している空き家対策について具体的に教えてください。 ① 空き家バンクの運営状況 ② 空き家の利活用を促進するための施策（リホーム補助金等） ③ その他空き家の現行施策	市 長 関係課長

受付順	質問者	質問項目 ・ 要 旨 ・ 内 容 1、2、3、・ (1)、(2)、(3)・・ ①、②、③・・・	答 弁 を 求める者
2	7 番 佐 藤 信 行 議 員	(3) 空き家の所有者に対してどのようなアプローチを行っているのか。 ① 具体的な事例や取り組みについて ② コミュニケーションを円滑にするための方策について ③ その他のアプローチ (4) 地域住民との連携 ① 地域住民の意見を反映するための仕組みはどのようなになっていますか。 ② その他具体的な取り組みについて (5) 今後の展望と課題 ① 空き家対策に関する今後の展望や長期的なビジョンについてお聞かせください。 また、現行施策に対する課題や改善点についてもお願いいたします。 ② 将来のビジョンや方針は。今後5年、10年のスパンで、どのような成果を目指しているのか。具体的な数値目標や施策を示して下さい。	

受付順	質問者	質問項目 ・ 要 旨 ・ 内 容 1、2、3、・ (1)、(2)、(3)・ ①、②、③・	答 弁 を 求める者
3	8 番 小 松 武 美 議 員	1. 介護従事者の処遇改善について 介護報酬については3年ごとに見直しがされ、2024年度は介護報酬と診療報酬の改定がありました。全体では1.59%のプラス改定になったものの、訪問介護の基本報酬は2%以上減額されました。具体的に言うと、身体介護（排泄介助、入浴介助、食事介助、服薬介助、体位変換など）では、20分から30分未満が250単位から244単位と6ポイント減。1時間以上1時間30分未満が579単位から567単位減と12ポイント減になりました。生活援助（掃除、洗濯、調理、買い物、衣服の整理など）では、20分から45分未満が183単位から179単位と4ポイント減、45分以上225単位から220単位で5ポイント減と改悪されました。理由は、2023年度介護事業経営実態調査で、訪問介護は平均7.8%の収支差率（介護事業所の売り上げに対する利益率）があり、全サービス平均が2.4%の中で高い結果が出ることが理由になっています。 しかし、訪問介護事業所の4割が赤字経営になっていると言われています。2024年度4月から9月の上半期に介護事業所の倒産は95件、その内46件が訪問介護で、倒産の8割以上が小規模・零細事業所が占めています。そうした中で、訪問ヘルパーの有効求人倍率は14.14倍と、圧倒的に需要があり、訪問ヘルパーが不足している現状を表していると言えます。 介護保険制度が導入されたのは、2000年からで「介護の社会化」が謳われ多くの民間企業が参入しました。あれから24年たち介護保険は制度改悪の波にもまれてきました。中でも訪問介護は低賃金と担い手不足から高齢化が進んでいます。 介護職員の賃金状況は、平均年齢が43.8歳、勤続年数が7.0年、賞与込み給与が28万5千円で、全産業で見ると平均年齢が42.2歳、勤続年数が10.3年、賞与込み給与が35万5千円となっており、介護職員は給与で7万円も低い水準です。政府は、2024年度に2.5%、2025年度に2.0%ベースアップすると言っていますが、それでは訪問介護の基本報酬を減額する必要はないのではないのでしょうか。矛盾していると言えます。 2025年問題は、団塊の世代が75歳の後期高齢者になり、2040年問題ではその子どもが高齢者になるために、介護職員を確保する必要があります。 そこで伺います。	市 長 関係課長

受付順	質問者	質問項目 ・ 要 旨 ・ 内 容 1、2、3、・ (1)、(2)、(3)・・ ①、②、③・・・	答 弁 を 求める者
3	8 番 小 松 武 美 議 員	(1) 訪問介護の基本報酬が減額なって半年が経ちますが訪問介護事業を取りやめた事業所はありますか。 (2) 訪問介護の必要性をどのように捉えていますか。 (3) 介護職員の人材確保のためにどのような取り組みを行っていますか。 2. 赤湯駅西口に屋根付きの駐輪場を 赤湯駅を利用する学生を見ていると、保護者による送迎が多く見受けられますが、自転車を使う学生もいますし通勤の大人の人もあります。赤湯東口には屋根付きの駐輪場がありますが、西口には駐輪場はありますが、屋根は付いていません。 雨の日やこれから雪が降りますが、その時はベンチの上に屋根があるのでそこに止めているようです。目的外使用と言えます。 そこで伺います。 (1) 赤湯駅西口に屋根付きの駐輪場設置の考えはありますか。	市 長 関係課長

受付順	質問者	質問項目 ・ 要 旨 ・ 内 容 1、2、3、・ (1)、(2)、(3)・・ ①、②、③・・・	答 弁 を 求める者
4	1 4 番 高 橋 一 郎 議 員	1. 白竜湖に鶴が飛来するための方策 市内には織機川、夕鶴の里があり、鶴の恩返しの民話が語り継がれています。そこに鶴の飛来、とりわけ白竜湖と結びつけば、「恩返し」のまちとして、新たな物語と観光資源が生まれます。しかし、何故か白竜湖に鶴は飛来しません。市長に次のことをお伺いします。 (1) なぜ、白竜湖には鶴も白鳥も来ないのか。調査研究したことがあればご教示願います。なければ、上記を踏まえて調査研究する考えは。 2. 烏帽子山公園周辺整備 千本桜保存会等の皆様のご尽力により、毎年、山一面が桜色に咲き誇る様は、私たちの誇りであり、観光客にも癒しとなる大きな財産です。 市長にお伺いします。 (1) 名実ともに「千本桜」と言えるようにするお考えと方策はあるか。 3. お年寄りの憩いの場 「いこいの家」や「あずま湯」がなくなり、お年寄りのまさしく憩いの場は減ったが、「湯こっと」の和室等で代用されている。 (1) 「湯こっと」和室及び障がい者用浴室の利用状況は。 (2) 利用を増やすための宣伝等の方策は。 4. 障がい児の就学に際してのサポート体制 知的障がいを持ったお子さんを米沢市など市外の養護学校へ入学する際に、学校までの送迎が就学の際の大きな条件として家庭にのしかかる。 (1) 市外学校等への送迎として、移動支援の実態は。 (2) ケースバイケースでの寄り添うサービスを拡充する事業所・団体等への支援策は。	市 長 関係課長 市 長 関係課長 市 長 関係課長 市 長 教 育 長 関係課長

受付順	質問者	質問項目 ・ 要 旨 ・ 内 容 1、2、3、・ (1)、(2)、(3)・・ ①、②、③・・・	答 弁 を 求める者
4	1 4 番 高 橋 一 郎 議 員	5. 市長の出張時の随行と不在時の対応 市政発展のためタイムリーな県外出張は必要だが、他市長と比べて頻度が多いと言われている。また、市長不在により日常業務の決定及び遂行が停滞することはあってはならない。その視点から敢えてお聞きしたい。 (1) 随行が必要、不要の判断のポイントは。 (2) 不在時の代決と限定対応の区別は。また、副市長、教育長等が市長の代替で県外出張するケースは。	市 長 関係課長

受付順	質問者	質問項目 ・ 要 旨 ・ 内 容 1、2、3、・ (1)、(2)、(3)・・ ①、②、③・・・	答 弁 を 求める者
5	1 番 高 岡 遼 多 議 員	1. 空き店舗等でのスタートアップ支援について 全国的な潮流として人口減が加速度的に進んでいる。 本市もその渦中にあり、市の“第6次南陽市総合計画”や “まち・ひと・しごと総合戦略”などで動向があげられて いるが、将来の展望も踏まえてどう対応するかを考え実行 する必要がある。周りを見渡してみると商店街の衰退が喫 緊の課題と考える。今々の話だけではなく将来を見据えて 施策を打つことが必要であり、10年後には商店主の年齢も 10歳高齢化され、持続的な経営に不安を抱く方も少なく ないなか、既に空き店舗になっている建物も散見される。 また、第112回南陽の菊まつりを終え、宮内地区の反省 会に実行委員の一人として参加し、様々な課題について話 し合う機会があった。宮内会場の来場者数は前年比でプ ラス4,000人ほど多かったものの、動線が乏しいこともあり 町の方に人が下ってこない事が課題となった。また近年、 熊野大社界隈の長年に渡る努力が実を結んでおり、県内外 から若者が多くお出で下さっている状況と、菊花展や菊の フラワーアートを始めとする菊の誘客力を、商店街の各店 舗が活かすことができていない状況がもったいないと話題 になった。充実したフルーツを始めとした農産品や、漆山 地区の古民家再生事業の充実、また文化面からのアプロ ーチや、十分一山からの景色などPR次第で誘客力の高まる 品々は数多く、インバウンド客を含めた観光客のニーズに 応える余地は十分ある。 加えて本市、特にこの件の場合は宮内地区が観光客の ニーズに十分に答えているとはいえず、非常にもったい ない。そこで20～30代前後の若者を対象とした創業支援 拠点のひとつとして、やる気のある全国の若者に向けた市 独自のスタートアップ支援の充実を図り、SNS等を使って 広く宣伝するべきと考えて質問する。 (1) 商店街の活性化策に関して ① 市の創業支援策は、いままで何名が利用しているか。 ② また創業支援策を受けずに起業した人は把握してい るか。 ③ 市が実施している創業支援の内容として”南陽市創業 支援補助金”があり令和5年度は5社が申請されている が、業種の割合は。また申請者の年齢は。	市 長 関係課長

受付順	質問者	質問項目 ・ 要 旨 ・ 内 容 1、2、3、・ (1)、(2)、(3)・・ ①、②、③・・・	答 弁 を 求める者
6	15番板垣致江子議員	1. 子育て環境の充実 (1) 働く保護者のために病児保育室を 昨年6月の一般質問に引き続き質問いたします。 昨年の病児保育・病後児保育の必要性をどう考えているかの質問に、市長は必要性は認識しているとされています。 令和4年度は赤湯ふたば保育園の病後児保育の利用も30名あり、病児保育では他市町村の利用が米沢市の施設で1名、長井市の施設で4名、川西町の施設で115名と多くの保護者が利用されている状況でした。 保護者に対する企業での努力も求められていますが、中小企業では人材不足の状況で大変厳しいようです。商工会からも保護者が安心して働きながら子育てができるように、また事業者には負担をかけずに事業ができるようにと、病児・病後児保育の充実の要望が出されています。南陽市には本当に必要な病児保育です。 次のことについてお伺いします。 ① 令和4年度は、他市町の病児施設でお世話になった総数が120名でしたが、令和5年度は、昨年開所された高畠町の利用もあったのかも含め、何人の利用があったのかお伺いします。 ② 先日、富山市のまちなか総合ケアセンターの病児保育室に勉強に行かせていただきました。平成29年開業、定員10名の病児保育事業とお迎え型病児保育事業を行っており、対象は富山市と近隣市町村の未就学児ということでした。1名だけの病児保育専門士の方にお話をお聞きしましたが、医者そばに必要はなく、保護者が家庭で保育しているのと同じで、具合が悪い時は保護者との相談だそうです。4つの病院は協力指定病院にはなっているそうです。 病児保育の場合はかかりつけ医を受診し、医師連絡票をいただき保育室でのあずかりになるそうです。 高畠町の病児施設開所でもそばに小児科医が直接いなくても開所されました。副市長は、高畠町のケースがある程度成功して 問題ないということであれば可能性としてあるのか、そのところは十分検討するということでした。まだ一年半ですが検討されているのかお伺いします。	市長 教育長 関係課長

受付順	質問者	質問項目 ・ 要 旨 ・ 内 容 1、2、3、・ (1)、(2)、(3)・・・ ①、②、③・・・	答 弁 を 求める者
6	15番 板垣致江子議員	③ 現在使われていない、宮内駅前の乳幼児施設たんぽぽプラザは設備的にも、間取りの的にも病児保育として大変適していると考えます。有効に活用するべきと思いますが、市長のお考えをお伺いします。 (2) 赤湯幼稚園の環境と今後について 市、唯一の赤湯幼稚園に久しぶりにお邪魔しました。古い施設との認識はありましたが、改めて、他の保育園・幼稚園が子どもたちにとって過ごしやすく、安全な環境に建て替えられているのに比べ、これでよいのかとおもうところがあり、考えさせられました。先生方はもちろん最善の工夫をしていると思われませんが、廊下は？階段は？ケガしない？等々心配されました。遊戯室のエアコンは今年度ようやく入ったようで、ずいぶん我慢されていたし、南から入る日差しは、夏場は厳しいのではないかと私なりに感じたところでした。 保育事業に関しては先生方共に大変一生懸命で、これまでの取り組みは市の施設ならではの事もあったと考えます。 今後、建物も含めどのような方向性をお考えでしょうか。お伺いします。	